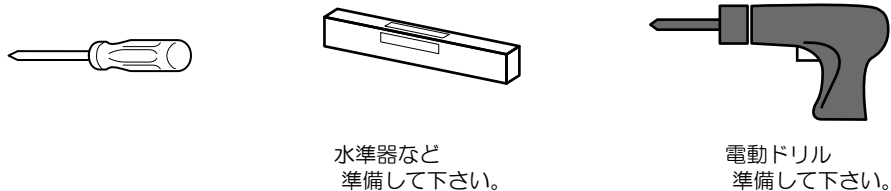


壁面収納庫 組立説明書

この度は、弊社製品をお買い上げいただきありがとうございます。
この組立説明書は、製品の組立手順とその方法を記載していますので、説明書通りに組み立てて下さい。
また、組み立てた後も、この組立説明書は、大切に保管して下さい。

組立に必要な工具



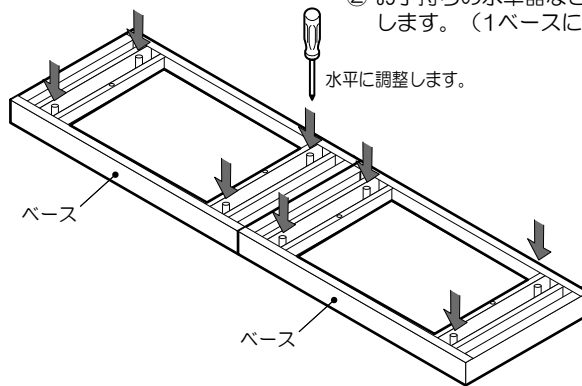
組立に必要なネジ類

* 組み立てる前に必ず、部品の内容を確認して下さい。

部品形状	部品名・仕様	H2100 ~H750 書庫	マジック ドア	ラテラル キャビネット H350以外	ラテラル キャビネット H350	メール パーソナル	上置書庫	ベース	床固定金具	上部 カバー
	M6×L8ネジ (トラス)	7	7	6	6	6	2			
	M6×L12ネジ (座付)							2		2
	M6袋ナット	5	5	4	4	4	2			
	丸型キャップ	4	4			6	4			
	角型キャップ	2	12		4	2	2			
	小キャップ	5	5	4	4	4	2			
	アンカーボルト 床固定金具用								4	

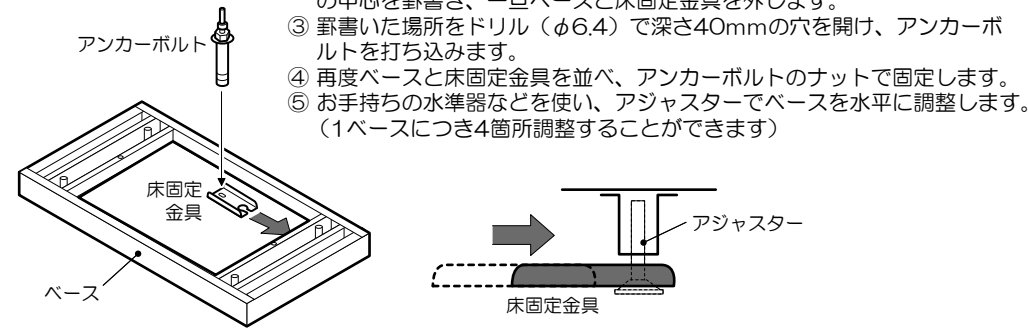
1 ベースの設置

- ① 設置する場所にベースを並べます。(前後の位置を合わせて下さい)
- ② お手持ちの水準器などを使い、アジャスターでベースを水平に調整します。(1ベースにつき4箇所調整することができます)



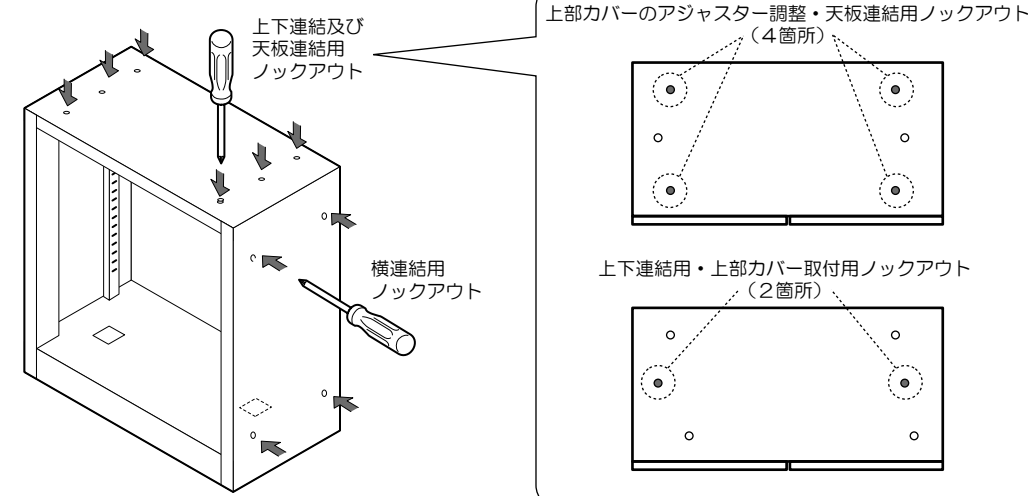
床固定する場合 (オプション)

- ① 設置する場所にベースを並べます(前後の位置を合わせて下さい)
- ② 床固定金具を図のようにアジャスターに差込み、アンカー固定する長穴の中心を野書き、一旦ベースと床固定金具を外します。
- ③ 野書いた場所をドリル(φ6.4)で深さ40mmの穴を開け、アンカーボルトを打ち込みます。
- ④ 再度ベースと床固定金具を並べ、アンカーボルトのナットで固定します。
- ⑤ お手持ちの水準器などを使い、アジャスターでベースを水平に調整します。(1ベースにつき4箇所調整することができます)

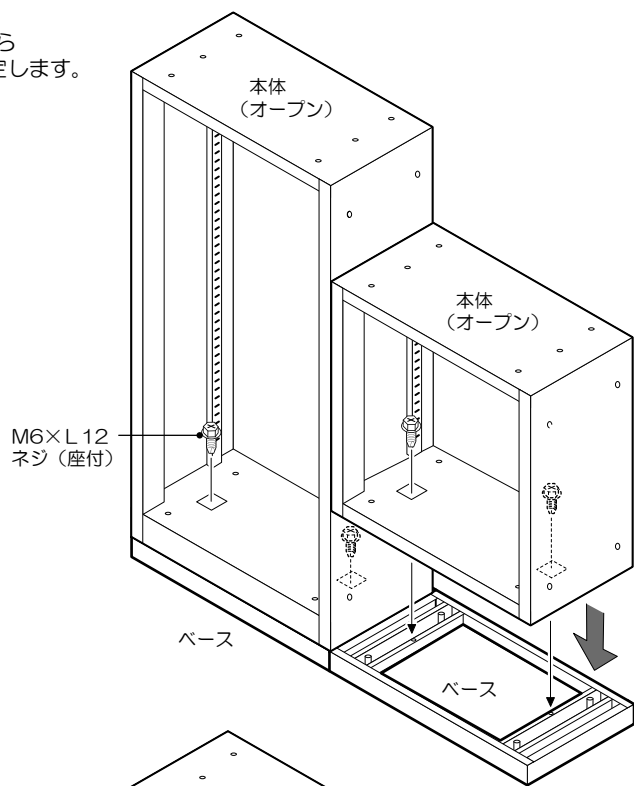


2 ベースと本体の連結

- ① レイアウトを考え、横連結及び縦連結に必要なノックアウトを事前に抜いておきます。



- ② ベースに本体を載せ、底板角穴からM6×L12ネジ(座付)で2箇所固定します。

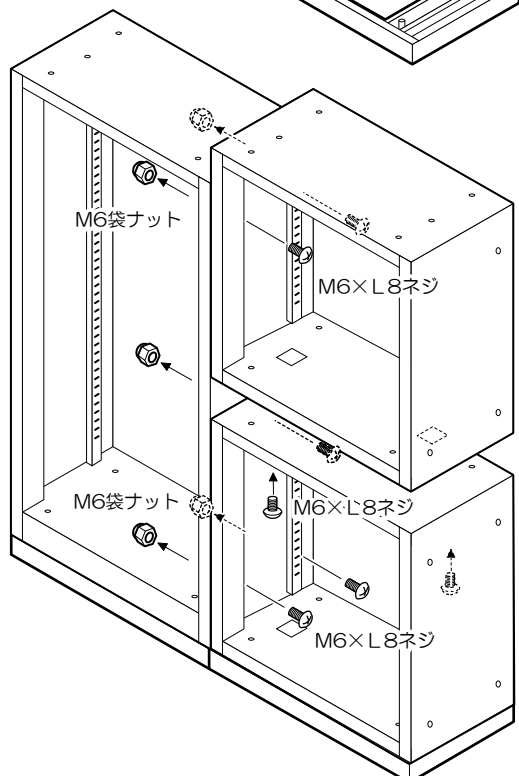


3 本体同士の連結

- ① 本体を上下連結する場合は、本体を載せ下部からM6×L8ネジで2箇所固定します。

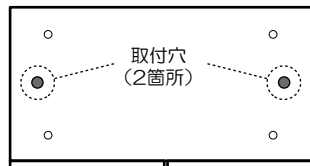


- ② 本体を横連結する場合は、M6×L8ネジとM6袋ナットで4箇所固定します。(H2100・1800の場合、5箇所)

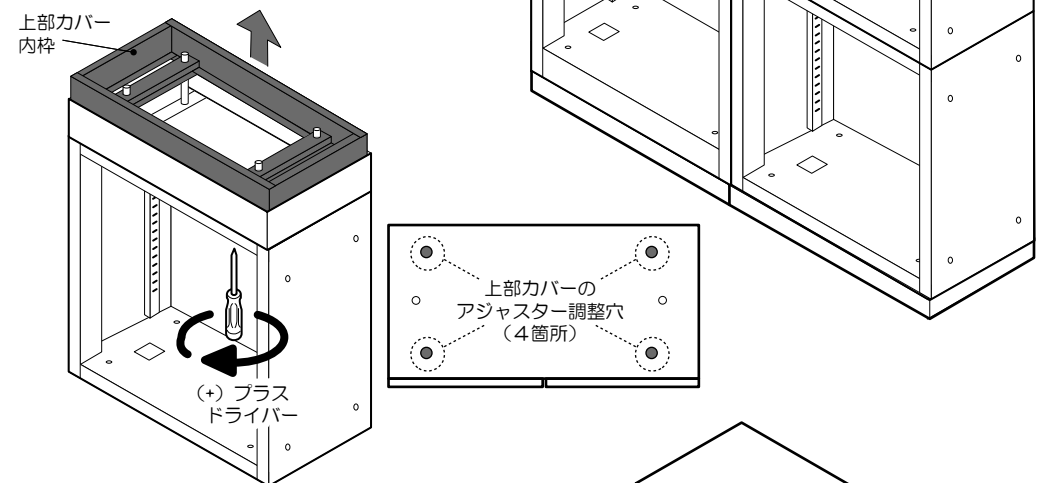


4 上部カバーの連結

- ① 上部カバーを本体に載せ下部からM6×L12ネジ(座付)で2箇所固定します。

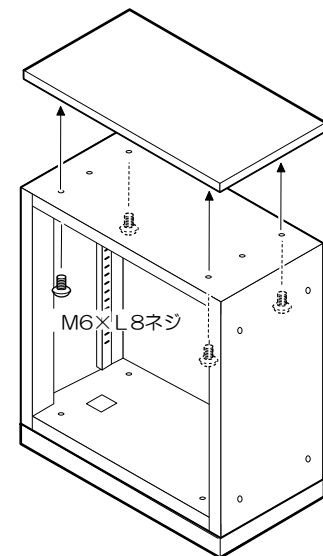
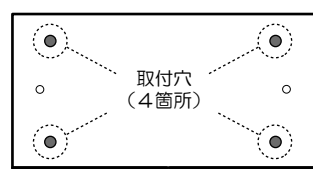


- ② アジャスター調整穴から、(+)ドライバーで、アジャスターボルトを回し、上部カバーの内枠を天井まで押し上げます。(反時計方向に回すと、カバーが上がります)



5 天板の取付

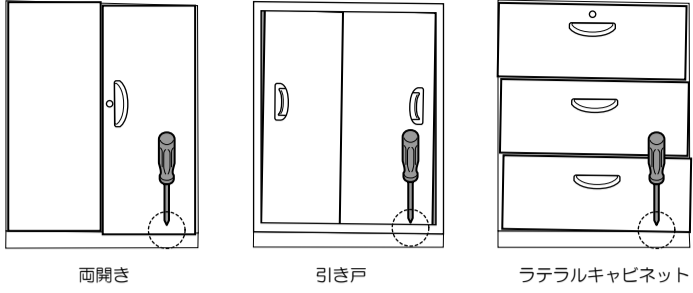
- 天板を本体に載せ下部からM6×L8ネジで4箇所固定します。



扉のレベルがそろっていない場合の対処方法

扉や引き出しがそろっていない場合は、レベル微調整をして下さい。

右扉が下がっている、引き出しが左上にズれている場合は、右手前のアジャスターを上げて下さい。



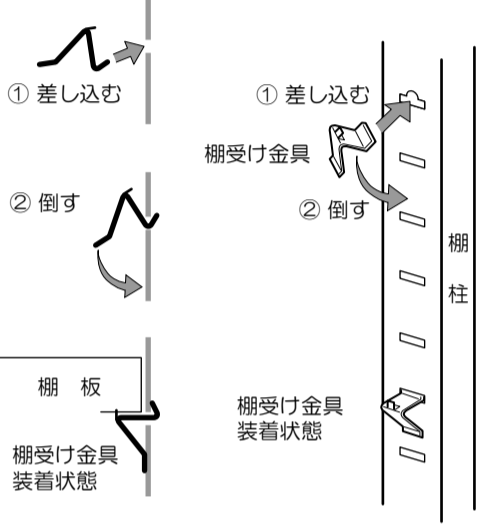
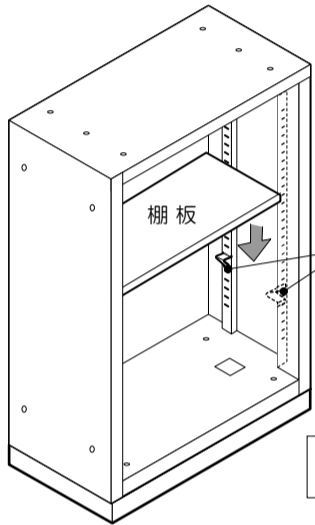
左扉が下がっている、引き出しが右上にズれている場合は、左手前のアジャスターを上げて下さい。

* 引き戸の場合は、全ての扉と底レールを外してから調整して下さい。
* 左右の本体のバランスも考えて調整のやりすぎに注意して下さい。

6 棚板の取付

棚板は、24mmピッチで高さ調整できます。

棚受け金具を棚柱の角穴に差し込み、倒した後、棚板を載せて下さい。

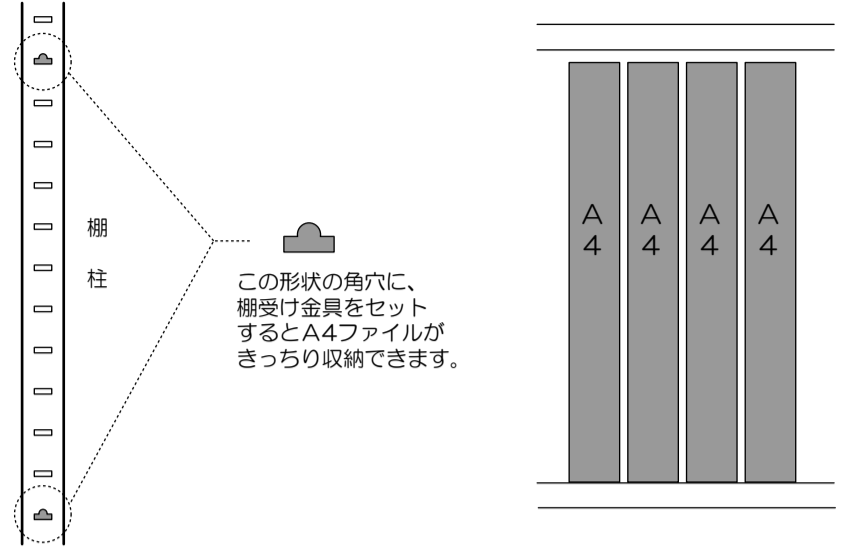


注意

4個の棚受け金具が、同じ高さになるようにセットして下さい。
棚板が傾き、収納物が落下することがあります。

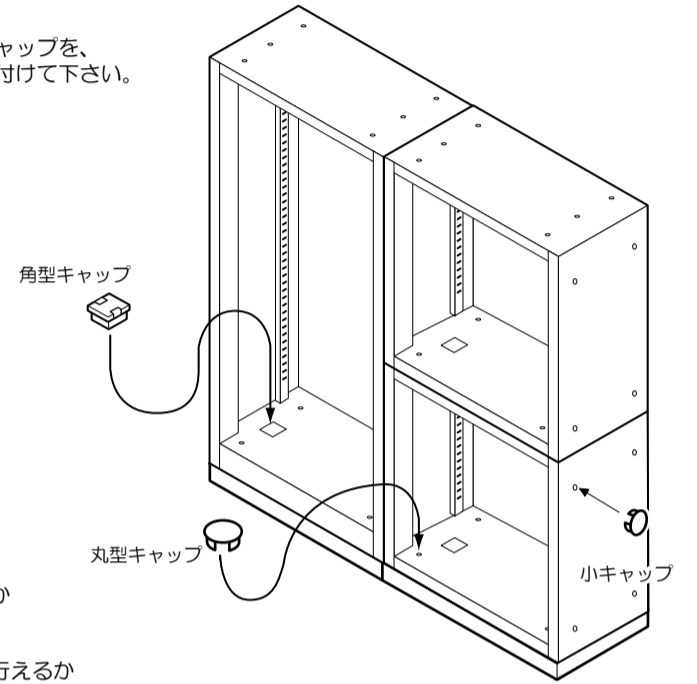
! POINT

棚柱の角穴の中で、突起のある角穴に棚受け金具をセットするとA4ファイルが、きっちり収納できます。



7 キャップの取付

底板に角型キャップと丸型キャップを、側板には、小キャップを取り付けて下さい。



8 開閉・施錠の確認

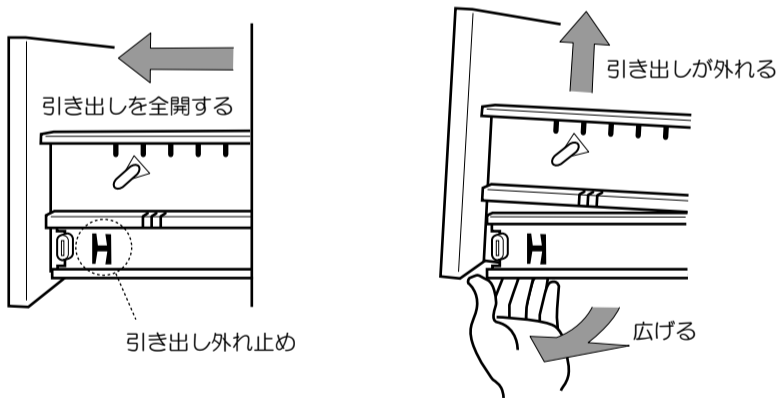
- 部品の取付忘れはないか
- 本体にひずみがないか
- ガタツキがないか
- 扉の開閉はスムーズに行えるか
- 施錠は確実か

等を確認して下さい。

以上で組立は完了です。

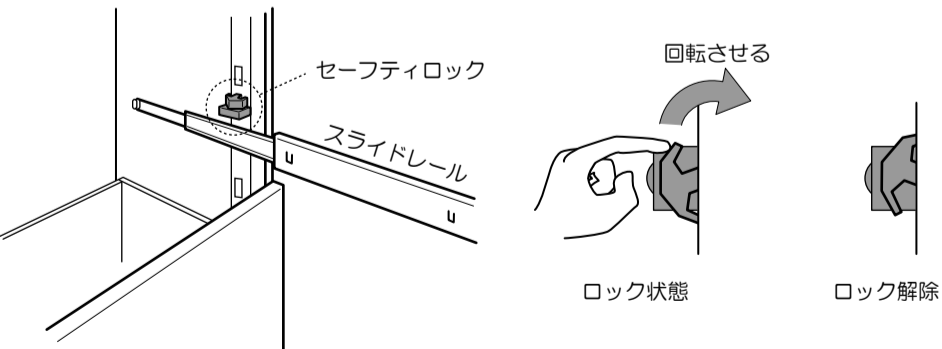
ラテラルキャビネットの引き出し脱着方法

① 引き出しを全開し、スライドレールの手前下側を図のように持って左右ともに広げると「引き出し外れ止め」が外れますので、そのまま引き出しを持ち上げて外して下さい。

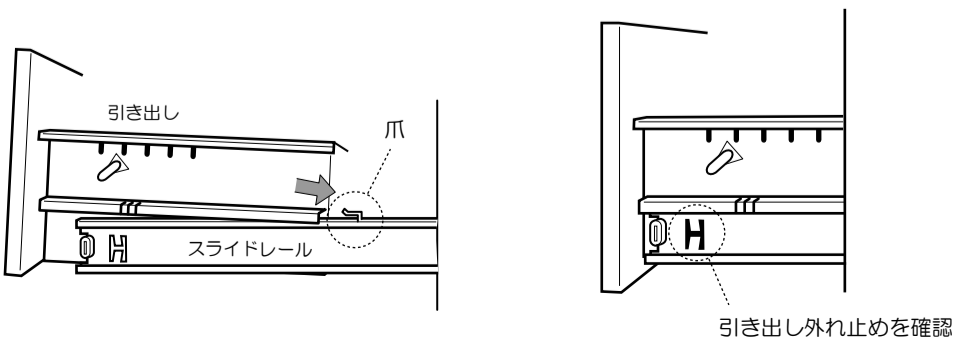


② 引き出しを1段外した後、2段目以降の引き出しを開けるには、セーフティロックの解除が必要です。

図のように本体内部の左右についているセーフティロック（白い樹脂部品）を指で押して回転させると、ロックが解除され引き出しを開けることができます。（尚、元に戻す場合は操作する必要はありません）

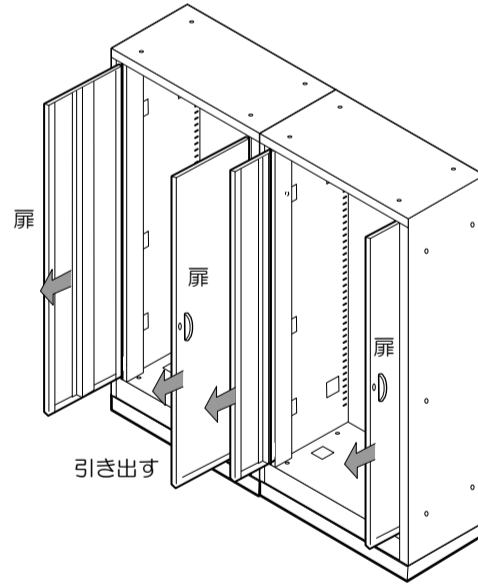


③ 引き出しを戻す場合は、図のように引き出し奥がスライドレールの爪に引っかかるようにセットして下さい。（引き出しを入れた後「引き出し外れ止め」が掛かっているか確認して下さい）

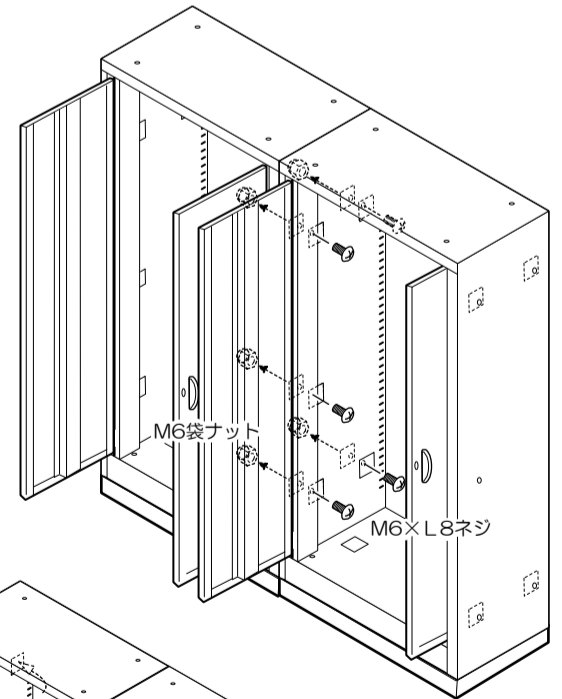


マジックドア型の横連結方法

① 扉を開き、最も手前まで引き出します。



② 側板の角穴（5箇所）を貫通し、M6×L8ネジとM6袋ナットで連結します。（角穴からネジを落とさないように注意して下さい）



③ 連結後側板の角穴は、内側から角型キャップでふたをして下さい。

